

# 火 災 統 計

## 火災の現況

平成26年中の伊万里市、有田町における火災発生件数は29件〔伊万里市22件、有田町7件〕（18件）で、昨年より11件増加となりました。

その要因としては、てんぷら油を原因とする火災や、畦焼きの延焼など「ちょっとした不注意」から発生した火災が多かったことが挙げられます。特に、てんぷら油からの火災は全国的にも数多く発生しているところから当消防組合としても、てんぷら油を原因とする火災の減少に向け住民一人ひとりの防火意識の高揚と、より一層の火災予防への取り組みが必要であると考えます。

### 1 発生状況

火災種別の内訳は、建物火災17件（10件）、林野火災3件（0件）、車両火災2件（1件）、船舶火災1件（0件）、その他の火災6件（7件）となっています。

### 2 出火原因

出火件数の29件を出火原因別にみると、「火入れ」4件、「こんろ」3件、「電気装置」2件、「溶接機等」2件の順となっています。

### 3 損害額

火災による損害額は8,435万2千円（7,212万4千円）で、前年に比べ約1,223万円増加となりました。

### 4 建物焼損状況及び焼損程度

建物火災の件数は17件（10件）で、焼損棟数は27棟（13棟）、焼損面積は919㎡（852㎡）で、前年と比較し焼損棟数が14棟増加しています。

### 5 り災世帯・り災人員

り災世帯数は23世帯（11世帯）、り災人員66人（39人）で前年と比較し、り災世帯数及びり災人員とも増加しています。

### 6 死傷者の発生状況

火災による死者は1人（1人）発生しています。また、負傷者は8人（1人）で、前年より7人増加となっています。

※（ ）内の数字は、前年（平成25年中）の数字を表します。

# 救 急 ・ 救 助 統 計

## 救急の現況

消防機関の行う救急業務は昭和38年に法制化され、伊万里市では昭和41年9月有田町では昭和46年11月より救急業務を開始して以来、社会経済活動の進展に伴って年々その体制が整備され、住民の生命・身体を守る上で不可欠な業務として定着しています。

このような状況の中、当消防本部では、より質の高い救急業務を実施するため救急症例検討会（検証）を開催し、また、迅速かつ効果的に救急業務を行うことを目的とし、現状の医療資源を前提に傷病者の状況に応じた適切で円滑な救急搬送及び受入体制の構築を図るため、消防機関や医療機関等で構成するメディカルコントロール協議会等活用し相互間の意見のもと、連携推進を図っています。

### 1. 出場件数・搬送人員

平成26年中における伊万里市・有田町の救急出場件数は、3,279件（前年両市町計3,272件）搬送人員は3,127人（前年同計3,132人）となり、出場件数で7件の増、搬送人員で5人の減となりました。

両市町の人口で見ると約25人に1人が救急搬送されたこととなります。

### 2. 事故種別

出場内容を種別で見ると、急病によるものが54.8%と全体の半数以上を占め、次に転院搬送が19.4%、一般負傷13.9%の順になっています。

※前年伊万里市～急病57.6%、転院搬送19.4%、一般負傷13.1%

※ 〃 有 田 町～急病55.9%、一般負傷17.4%、転院搬送16.2%

### 3. 年齢別

搬送された人の年齢別では65歳以上の高齢の方の占める割合が59.5%と最も高くなっています。

※前年伊万里市59.6%、有田町58.6%

### 4. 傷病程度

搬送人員を傷病程度別で区分すると、中等症が50.6%、軽症が29.4%、重症が18.5%、初診時死亡が1.5%の順となっています。約3分の1が軽症であり、救急車の適正利用が求められます。

※前年伊万里市～中等症45.8%、軽症30.9%、重症21.7%

初診時死亡1.6%

※ 有田町～中等症41.8%、軽症34.5%、重症22.2%

初診時死亡1.5%

## 5. ドクターヘリ

重症で緊急度の高い傷病者を三次医療機関（救命救急センター）などへ搬送するため、ドクターヘリを31回要請しました。

※伊万里市27件（転院搬送10件、交通事故6件、労働災害5件、一般負傷3件、急病2件、火災1件）

※有田町 4件（交通事故1件、労働災害1件、急病1件、転院搬送1件）

## 救助の現況

救助活動は、複雑多様化する社会現象を反映して火災、交通事故、自然災害からテロ災害など特殊な災害まで広範囲に及んでいます。これらの災害の発生に迅速・的確に対応するため、各種救助資器材の計画的な整備と救助に関する教育訓練体制の充実に努めています。

### 1. 出動及び活動状況

平成26年中の救助出動件数は40件で、そのうち30件について救助活動を行い、36人を救助しました。

災害種別の件数及び割合は、交通事故24件（60.0%）、その他の事故12件（30.0%）、機械事故2件（5.0%）、水難事故1件（2.5%）、建物事故1件（2.5%）となっています。

※前年伊万里市～出動件数19件（救助活動8件、救助人員8人）

※ 有田町～出動件数18件（救助活動7件、救助人員9人）

## 救助の現況

平成25年中の救助出動件数は19件（前年21件）で、そのうち8件（前年11件）

# 目 次

## 第I章 火 災

第I-1表	平成26年火災概要と前年比較	・・・	1
第I-2表	月別火災発生状況	・・・	2
第I-3表	火災種別発生状況	・・・	3
第I-4表	地区別火災発生状況（種別）	・・・	3
第I-5表	地区別火災発生状況（月別）	・・・	4
第I-6表	火災種別損害状況	・・・	5
第I-7表	建物用途別焼損程度	・・・	5
第I-8表	火災覚知方法区分	・・・	5
第I-9表	時間別火災発生状況	・・・	6
第I-10表	曜日別火災発生状況	・・・	6
第I-11表	種別ごとの出火原因状況	・・・	6
第I-12表	出火原因別火災発生状況（過去5年間）	・・・	7
第I-13表	伊万里市における過去10年間の火災発生状況	・・・	8
第I-14表	有田町における過去10年間の火災発生状況	・・・	9

## 第II章 救 急 ・ 救 助

第II-1表	救急出場件数・搬送人員	・・・	10
第II-2表	各町（地区）別救急出場件数・搬送人員	・・・	11
第II-3表	救急出場件数及び搬送人員の推移	・・・	12
第II-4表	年齢区分別・事故種別搬送人員	・・・	13
第II-5表	現場到着までの所要時間	・・・	13
第II-6表	医療機関収容までの所要時間	・・・	13
第II-7表	事故種別・傷病程度及び性別搬送人員の状況	・・・	14
第II-8表	急病に係る疾病分類別・傷病程度別搬送状況	・・・	14
第II-9表	救急隊員が行った応急処置等の状況	・・・	15
第II-10表	各町（地区）別救助出動件数及び救助人員	・・・	16
第II-11表	救助活動の状況（過去5年間）	・・・	17